

鵜川中央小学校 河川防災授業 実施報告

鵜川の自然や歴史、過去に起こった災害について学び、自分たちの住む地域の災害リスクを理解するとともに、災害から身を守るために必要な準備や行動を考えてもらうため、防災講話やハザードマップ等を使った学習、マイ・タイムラインの作成による防災授業を実施しました。

実施概要

実施場所	むかわ町立鵜川中央小学校 (むかわ町花園1丁目14)
実施日	令和8年9月4日(金)
実施時間	10:10~11:45(5分休憩含む) 3~4時間目(45分×2コマ)
実施会場	2階 視聴覚室
対象学年	5年生(26名)
内容	防災講話、ハザードマップを使った学習、 川の水位調べ、マイ・タイムラインの作成
支援機関	北海道開発局室蘭開発建設部 環境防災総合政策研究機構



むかわ町立鵜川中央小学校

実施スケジュール

	実施内容
3時間目 (10:10~10:55)	■ 今日のおはなし 今日の防災授業について内容紹介
	■ 防災講話 川の利用状況、過去の災害、流域治水の取り組み等について説明
	■ 地域で起きるかもしれない災害について知ろう ハザードマップを使って、地域にある災害リスクを確認し、沙流川が氾濫する前に避難し終えておくことの大切さについて説明
	■ 防災クイズに挑戦 防災情報や気象情報、避難についてのクイズを出題し、注意点等を交えて解説
	■ 川の水位を調べてみよう タブレットを使って実際に「川の防災情報」にアクセスし、鵜川の現在の水位や雨量、河川カメラを確認
2時間目 (11:00~11:45)	■ マイ・タイムラインを作ってみよう 動画の視聴等でマイ・タイムラインをイメージした後、逃げキッドの資料を使って、グループで話し合いながらマイ・タイムラインの作成を体験

授業の様子（3時間目）

防災講話では、鵜川の自然や歴史、過去の災害、流域治水の取組みについて等、鵜川全体についての学習を行いました。その後、鵜川町の洪水ハザードマップで地域の災害リスクについて確認したり、タブレットを使って川の水位の調べ方等についての学習を行いました。



授業の様子（4時間目）

4時間目は、逃げキッドの資料を使ってマイ・タイムラインの作成体験を行いました。鵜川で洪水が起こる前に安全に避難が完了できるよう、台風が発生してから鵜川が氾濫する前までに行うべき必要な準備についてグループごとに話し合い、マイ・タイムラインを作成しました。



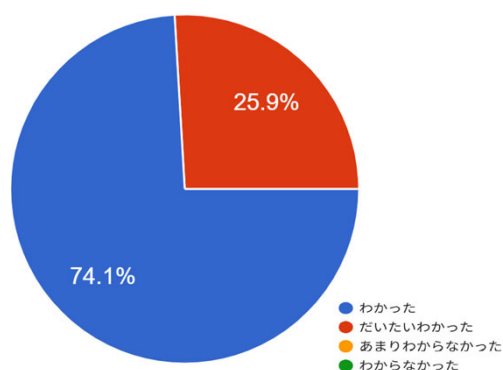
作成したマイ・タイムライン(一例)

最後に、代表して2つのグループから作成したマイ・タイムラインについて、発表を行いました。避難を開始する前にやった方がよいことやその順番など、グループで考えたことをそれぞれ発表してもらいました。

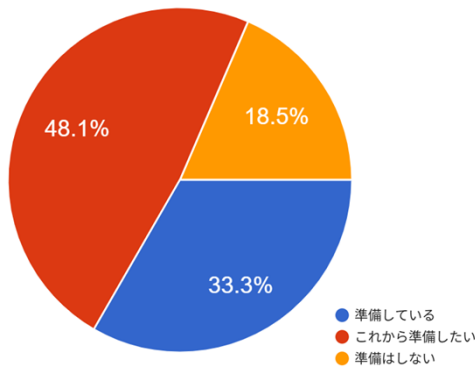


生徒・先生へのアンケート結果

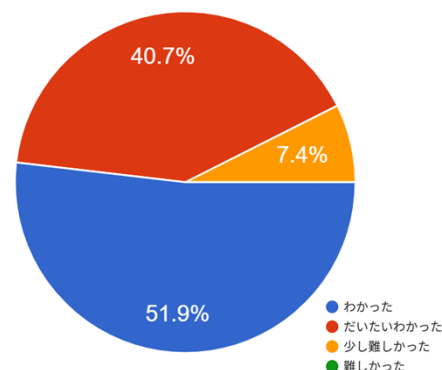
事前の準備や早めに避難することの大切さ



非常持出品の準備



マイ・タイムラインの作成について



■ 生徒の感想 (一部抜粋)

- ・ 鵜川が女の川というのがびっくりした。〇×クイズで楽しく災害のことをしれてよかった。
- ・ 防災グッズは、早めに準備したほうがいいと思った。
- ・ マイ・タイムライン制作をしたことを思い出して家でも家族と作ってみたい。
- ・ マイ・タイムラインを作るのが楽しかった。
- ・ 家にマイ・タイムラインがないから家族で作りたい。
- ・ 危険はいつ起こるかわからないから備えておくこと。

■ 先生の感想

マイタイムラインの作成は、子供たちも能動的に取り組める内容でとても良かったです。ありがとうございました。